平成２７年１０月

いまふく

第７０号
和歌山市立今福小学校

《親子の関係》

親思う　こころにまさる　親ごころ
　　きょうの音ずれ　何ときくらん
　　寅二郎

校長　宮本　博信

早いもので 10 月となりました。台風が接近してきましたが、修学旅行も無事終えることができました。わかやま国体も開催され、和歌山に多くの人が来られています。9 月前半の大雨では、残念ながら茨城県・栃木県・宮城県の 3 県で大きな水の被害となりました。地元の消防団や自衛隊の方々の懸命の救助の様子、ボランティアの方々から、自助・共助・公助の大切さを再度痛感いたしました。

家族で支え合い隣近所で協力し合っている地域ほど、子どもに手をかけ愛情を注いでいるのではないかと思います。

親子という関係は、逃れることのできない結びつきにあります。３．１１の東北の大震災以降、「絆」や「感謝」という言葉をよく耳にします。親子の絆、家族の絆、多くの方々への感謝等大変大切なことかと思います。しかし、現実の社会はそううまくいかないこともあります。テレビ等では、連日子どもへの虐待のニュースが後を絶ちません。親子ですから理より情のほうが先に立ちます。他人の子には言えないことでも、我が子には感情的に強く怒ることもあります。子どもは成長するにつれて親と衝突するようになります。社会の存在に対して反発することを一般的に反抗期といいますが、それを権威や一時的な感情で押さえつけても意味がありません。それぞれ、各家庭のきまりがあるかと思いますが、愛情を注ぎ思いやりで子育てをいて頂ければと願っています。

冒頭の言葉は、今 NHK ドラマ「花燃ゆ」吉田松陰の一首です。処刑を覚悟し、郷里萩の両親に送ったそうです。「至誠」誠実にまごころをもって事に当たるということを貫いたとも言われています。

私事で恐縮ですが、90 才になる父母と義父母 4 人がいます。足腰が弱り、認知も加わりこれからが大変です。最近よく親に言われた耳の痛い話をよく思い出します。先日、父親が「90 歳にならなわからんことがある」「畑の作物は肥料や水をしっかりやり、手をかければその結果がはっきりと出る」と言っていました。私はこれからどう行動すればいいのか考えさせられました。

10 月の主な学校行事予定

日	曜	行　　事
1	木	登校指導・安全点検
		皮革工場見学（３－１）午前
3	土	子どもセンター（料理教室）
4	日	日曜参観（３限）と人権講演会
5	月	振替休業日
6	火	皮革工場見学（３－２）午前
7	水	委員会活動
8	木	新日鉄住金見学（5 年午前）
		尿糖検査（５年午後）
9	金	図書ボランティア（昼休憩）
12	月	体育の日
15	木	劇団四季（６年観劇）午後
16	金	消防署・子ども科学館（4 年午前中）
19	月	P コーラス練習１９：３０から
20	火	就学時健診 5 年以外は 13:20 下校
21	水	クラブ活動
24	土	校内奉仕作業・5 部 PTA 人権研修
25	日	親子キックベースボール大会
26	月	P コーラス練習１９：３０から
27	火	モアレ検診 5 年午後
28	水	市公開授業（３－２・５－１以外の学級は 13 時下校）
29	木	たてわり遠足（四季の郷）
30	金	図書ボランティア（昼休憩）

11 月の主な学校行事予定

日	曜	行　　事
1	日	地域防災訓練
3	火	文化の日・愛徳祭
7	土	市バスケット大会
		子どもセンター（琴の演奏会）
11	水	研究授業 1 年
13	金	学習発表会（2．6 年５限）
19	木	加太合宿 20 日まで
22	日	市 P ソフト中央大会
24	火	６校交流コンサート 4 年
27	金	授業参観と懇談会・学校評価委員会

☆人権講演会のお知らせ

日曜参観の後の人権講演会には、元和歌山商業校長の田井伸幸先生にお越しいただきます。４限４５分の短い時間ですが、大変参考になるお話を拝聴できることかと思います。
また、この機会に講演会終了後、お子様とご一緒に通学路の点検をしながら下校してもらえればと願っています。